



令和6年3月8日

福岡市政記者各位

経済観光文化局文化振興課

## 福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞 受賞者の決定及び贈呈式の開催について

令和5年度福岡市文化賞及び福岡市民文化活動功労賞の受賞者が決定しました。贈呈式を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。ぜひ、取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 福岡市文化賞

芸術を中心とした福岡市の文化の向上発展に貢献し、特にその功績が顕著な個人、団体を表彰することにより、市の芸術文化活動の推進を図ります。

【制度創設】昭和51年度（今年で第48回目）

【受賞者累計】168名6団体（令和4年度まで）

【受賞基準】本市の文学、音楽、美術及びその他の芸術芸能等の向上発展に貢献し特にその功績が顕著であるもの

### 令和5年度受賞者

音楽（ピアノ）  
はたせ ゆみこ  
**畑瀬 由美子**

音楽（ピアノデュオ）  
ピアノデュオ さかもと  
**Piano duo Sakamoto**  
(坂本彩・坂本リサ)

美術（グラフィックデザイン）  
にしじま まさゆき  
**西島 雅幸**

舞踊（バレエ）  
さかもと じゅんこ  
**坂本 順子**

### 福岡市民文化活動功労賞

市民文化を育てる諸活動に努め、潤いのあるまちづくりに貢献し、特にその功績が顕著な個人、団体を表彰することにより、市民文化活動の推進を図ります。

【制度創設】平成6年度（今年で第30回目）

【受賞者累計】33名27団体（令和4年度まで）

【受賞基準】地域に根ざした文化活動や、地域の文化団体等の支援と育成、また、国際的な文化の交流活動を通じて、本市の市民文化の振興に多年貢献したもの

### 令和5年度受賞者

[地域に根ざした文化活動]

あおき かんた  
**青木 幹太**

おおば ひろこ  
**大庭 尋子**

たけだ よしあき  
**武田 義明**

### 贈呈式

日時 令和6年3月23日（土）11時～

場所 **TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール**

（福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞会館 16階）

### <添付資料>

- ・別紙1）令和5年度福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞の受賞者について
- ・別紙2）令和5年度福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞の選考にあたって（総評）
- ・別紙3）福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞功績調書
- ・別紙4）贈呈式 次第

### 【問い合わせ先】

経済観光文化局文化振興課 横溝  
（電話：092-711-4664 内線1801）

# 令和5年度 福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞の 受賞者について

## 【福岡市文化賞】



畑瀬 由美子  
(ピアノ)

福岡青年音楽家協会「緑のコンサート」における演奏活動と運営に長年携わるほか、後進の育成・指導にも多大な力を注ぐなど、福岡の文化振興の向上発展に貢献している。



©Ayane Shindo

Piano duo Sakamoto  
坂本彩/坂本リサ  
(ピアノデュオ)

国内外のコンクールで優勝・入賞を重ねるとともに、数々のオーケストラと共演するなど、日本とドイツを拠点に積極的な演奏活動を行い、音楽分野の向上発展に貢献している。



西島 雅幸  
(グラフィックデザイン)

福岡市地下鉄七隈線の延伸により誕生した「櫛田神社前駅」のシンボルマークのデザインを手掛けたほか、博多町人文化連盟理事長や博多仁和加振興会会長として、地域文化の発展、振興に貢献している。



坂本 順子  
(バレエ)

バレエの振付家として活躍するとともに、後進の育成指導に尽力し、数多くの優秀な人材を国内外に輩出するなど、福岡におけるバレエ文化の向上、普及、発展に寄与している。

## 【福岡市文化活動功労賞】



青木 幹太

博多織や博多人形などの伝統工芸品に新たなデザインを提案するプロジェクト「九産大プロデュース」を中心に展開し、地域振興、産業振興に尽力している。



大庭 尋子

「NHK福岡児童合唱団MIRAI」の代表及び音楽監督のほか、数々の合唱団等の専任指揮者を務めるなど、福岡市とその周辺における合唱文化の指導と普及に尽力している。



武田 義明

今まで顧みられなかった福岡デザイン史の研究や、地元で活動する作家たちに光をあてる美術評論などに取り組み、福岡の芸術文化の創造的発展に寄与している。

## 令和5年度 福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞の選考にあたって（総評）

文化賞、市民文化活動功労賞の候補者の公募に応じて、文学3名・1団体、音楽3名・3団体、美術2名、演劇、舞踊それぞれ2名・1団体、能楽2名、書道1名、その他2名・2団体の、あわせて17名・8団体の推薦が寄せられた。

選考においては、まず事前に各選考委員が推薦書（主な活動歴・作品・受賞歴等）をもとに賞に相応しい候補者の検討を行い、選考委員会では各委員が推挙する候補者について評価理由を述べ、様々な角度から議論を行い合議制で受賞候補者の選考を行った。

文化賞は、長きにわたり「緑のコンサート」をはじめ九州各地で演奏活動を行うほか、後進の育成・指導に注力するなど、福岡の音楽全般の普及の基盤を支えているピアニストの畑瀬由美子さん、ARD ミュンヘン国際音楽コンクールのピアノデュオ部門において、日本人デュオとして初の第3位及び聴衆賞を獲得したほか、国内外のコンクールで入賞を重ねるなど、活躍が高く評価されているPiano Duo Sakamoto／坂本彩・坂本リサ姉妹、父、西島伊三雄氏の業績を現代に活かして、福岡市地下鉄七隈線駅のシンボルマークを手掛けるとともに、博多町人文化連盟等の活動を通して、福博独自の文化の継承に努めている西島雅幸さん、数々のバレエ公演で主演を務めるとともに、演者・振付家として活躍し、指導者として後進の育成を行うなど、福岡のバレエ文化を支えていることが高く評価された坂本順子さんの4名を選出した。

市民文化活動功労賞は、福岡の伝統工芸品に新たなデザインを提案するプロジェクトに取り組み、伝統工芸の継承と産業振興に寄与している九州産業大学教授の青木幹太さん、NHK福岡児童合唱団MIRAIの代表及び音楽監督として児童生徒のコーラス指導を行うなど、長きにわたり合唱の指導と普及に尽力している大庭尋子さん、ギャラリー経営者としてさまざまな展覧会を企画するほか、障がい児者のアート展や福岡のデザイン史研究などに取り組み、地域の文化振興に寄与している武田義明さんの3名を選出した。

他の文化賞、市民文化活動功労賞の候補者もそれぞれに優れた活動実績が認められたものの、総合評価の結果、一步及ばなかった。

最後に、受賞された皆様をはじめ、今回候補者として推薦された皆様の今後ますますのご活躍を祈念するとともに、引き続き福岡市の文化の向上発展と市民文化の育成にご尽力いただくことを期待している。

福岡市文化賞・福岡市民文化活動功労賞 選考委員会

### 選考委員（五十音順、敬称略）

岩熊 正道（RKB毎日放送株式会社代表取締役専務取締役）	深町 健二郎（音楽プロデューサー）
大塚 ムネト（ギンギラ太陽's 主宰）	松隈 浩之（九州大学大学院芸術工学研究院准教授）
古賀 透（福岡県文化団体連合会調査役）	光行 洋子（九州産業大学名誉教授）
桜川 冴子（歌人・福岡女学院准教授）	山本 百合子（福岡教育大学教授）
白石 将俊（福岡市文化芸術振興財団専務理事）	吉田 由布子（福岡教育大学名誉教授）

## 福岡市文化賞功績調書

*部 門 音楽 (ピアノ)	
氏名	生年
はたせ ゆみこ 畑瀬 由美子	昭和29年 (69歳)
職 業	ピアニスト
<p>福岡市在住。4歳よりピアノを始める。昭和48年 桐朋女子高等学校音楽科卒業、昭和52年 桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。</p> <p>昭和52年 福岡青年音楽家協会に入会して、「緑のコンサート」における演奏活動のほか運営にも長年携わり、令和2年 事務局無しの代表に就任。</p> <p>また、ピアノ教師として、音楽を志す後進の育成・指導にも多大な力を注ぎ、優秀な生徒を指導した賞を多数受賞するなど、長年にわたり福岡の文化振興の向上発展に貢献している。</p> <p><b>【主な演奏活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡青年音楽家協会「緑のコンサート」昭和52年以降参加</li> <li>・バウムガルテン&amp;ハインス社の古楽器を使つての演奏会 (平成9年～)</li> <li>・ヴァイオリンソナタのシリーズ「ふたりの奏でるソナタ Vol.1.1～5」(平成16年～)</li> <li>・さまざまな楽器の演奏家と共演する「畑瀬由美子Ensemble series」(平成23年～)</li> <li>・ベートーヴェン：チェロソナタ/変奏曲 全曲演奏会 (平成28年) ほか多数</li> </ul> <p><b>【主な役職歴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和60年 福岡青年音楽家協会代表</li> <li>・平成24年 福岡青年音楽家協会「35周年記念行事」実行委員長</li> <li>・令和2～4年 福岡青年音楽家協会代表 (事務局無し)</li> <li>・令和4年～現在 福岡青年音楽家協会企画委員</li> </ul>	

## 福岡市文化賞功績調書

*部 門 音楽 (ピアノデュオ)	
氏名	結成年
<small>ピアノデュオサカモト</small> Piano duo Sakamoto (坂本 彩/リサ 姉妹)	2000年
職業	ピアニスト
<p>福岡市出身。姉妹ともに東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程ピアノ科で学んだのち、渡独。ロストック音楽・演劇大学ピアノデュオ科修士課程および国家演奏家資格課程を最優秀の成績で修了。</p> <p>2021年、ARDミュンヘン国際音楽コンクールのピアノデュオ部門において、日本人デュオとして初の第3位入賞及び聴衆賞を獲得したほか、第7回国際ピアノデュオコンペティション (ポーランド) にて第1位、第21回シューベルト国際ピアノデュオコンクール (チェコ) にて第1位を受賞するなど、国内外の数々のコンクールで入賞を重ねている。</p> <p>日本センチュリー交響楽団定期演奏会において、久石譲作曲「Variation 57 (管弦楽版)」を作曲者自身による指揮のもと世界初演。ウィーン放送交響楽団や東京交響楽団、九州交響楽団をはじめ、多くのオーケストラや奏者と共演するなど、日本とドイツを拠点に積極的な演奏活動を行っており、音楽分野の向上発展とピアノデュオの普及に尽力している。</p> <p><b>【主な受賞歴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第70回ARDミュンヘン国際音楽コンクールピアノデュオ部門 第3位入賞、聴衆賞・特別賞を受賞。</li> <li>・ 第7回国際ピアノデュオコンペティション (ポーランド) 第1位、パデレフスキ賞受賞。</li> <li>・ 第21回シューベルト国際ピアノデュオコンクール (チェコ) 第1位</li> <li>・ 第32回ピティナ・ピアノコンペティションジュニア2台の部 優秀賞 (第1位)、洗足学園前田賞受賞。</li> <li>・ 第20回国際ピアノデュオコンクール (日本) 第2位、スタインウェイ賞受賞。</li> <li>・ 2021年ブルーノフライ音楽賞 (ドイツ) を受賞。</li> </ul> <p style="text-align: right;">ほか</p>	

## 福岡市文化賞功績調書

*部 門		グラフィックデザイン	
氏名		生年	
にしじま まさゆき 西島 雅幸		昭和24年（75歳）	
職 業	株式会社アトリエ童画 <sup>ドガ</sup> 代表取締役社長		
<p>福岡市生まれ、福岡市中央区在住。昭和43年、父 西島伊三雄主宰「にしじまアトリエ」入社。昭和60年、「株式会社 アトリエ童画<sup>ドガ</sup>」を設立し、福岡・博多らしいデザインを追求している。</p> <p>福岡市民に愛着を持って受け入れられている福岡市地下鉄七隈線各駅のシンボルマーク制作に、父の跡を継いで深く関わり、令和4年、地下鉄七隈線の延伸により誕生した新駅「櫛田神社前駅」のシンボルマークのデザインを手掛けた。</p> <p>また、博多の伝統文化を守り博多を愛する団体である博多町人文化連盟の理事長や、博多仁和加振興会の会長として、博多独自の文化継承にも努めるなど、福岡市の文化の発展、振興に貢献。</p> <p><b>【主な活動歴】</b></p> <p>平成17年 父（西島伊三雄）の原案を基に、福岡市地下鉄七隈線16駅のシンボルマーク制作</p> <p>令和4年 福岡市地下鉄七隈線「櫛田神社前駅」シンボルマーク制作</p> <p>令和5年 第17回福岡市史講演会「西島伊三雄と都市福岡のデザイン」講師</p> <p><b>【主な役職】</b></p> <p>博多町人文化連盟 理事長</p> <p>博多仁和加振興会 会長</p> <p><b>【主な受賞歴】</b></p> <p>昭和44年 福岡市民芸術祭「福岡市文化連盟賞」</p> <p>昭和50年 九州沖縄グラフィックデザイン展「第一席・グランプリ受賞」</p> <p>昭和53年 熊日広告賞ノンタイトル部門「第一席・グランプリ受賞」</p> <p>昭和58年 福岡市民芸術祭招待作品「第一席・市民賞受賞」</p> <p>昭和59年 福岡市民芸術祭招待作品「第一席・市民賞受賞」</p> <p>昭和61年 福岡市民芸術祭招待作品「第一席・市民賞受賞」</p>			

## 福岡市文化賞功績調書

*部 門 舞踊 (バレエ)	
氏名	生年
さかもと じゅんこ 坂本 順子	昭和17年 (81)
職業	振付家/バレエ指導者
<p>福岡市出身、早良区在住。</p> <p>昭和26年よりクラシックバレエを始める。昭和32年より数々の公演で主演を務めるとともにモスクワに留学し研鑽を積む。</p> <p>昭和63年に福岡に自らのスタジオを開設以降は、振付家として福岡市を中心に北部九州において多方面で活躍するとともに、後進の育成指導に尽力し、数多くの優秀な人材を国内外に輩出するなど、福岡におけるバレエ文化の向上、普及、発展に寄与している。</p> <p><b>【主な活動歴】</b></p> <p>「ジゼル」全幕 (平成4年・24年) や、「白鳥の湖」全幕 (平成5年)、 「シンデレラ」全幕 (平成15年)、「眠れる森の美女」全幕 (平成19年) など、振付指導作品多数。</p> <p><b>【主な役職】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・公益財団法人日本バレエ協会九州北支部 支部長</li></ul>	

## 福岡市民文化活動功労賞功績調書

*部 門		地域に根差した文化活動	
氏名		生年	
あおき かんた 青木 幹太		昭和28年（70歳）	
職 業	九州産業大学 芸術学部教授		
<p>平成20年、九州産業大学芸術学部による博多織の認知度向上や新製品の開発などの再生プロジェクトを実施。この活動をきっかけに、博多人形や博多曲物、博多張子などの伝統工芸品に新たなデザインを提案するプロジェクト「九産大プロデュース」を、中心となって展開している。</p> <p>平成21年から、取組みの成果を紹介する展示会を毎年開催しており、令和5年2月には、約30の企業・団体と取り組んだ23のプロジェクトの成果を展示した。</p> <p>このプロジェクトに継続的に取り組み、福岡の地域振興、産業振興に尽力するとともに、学生のデザイン力や対話力、課題解決力、実践的なマーケティング知識の向上等の人材育成に寄与するなど、地域文化の振興に大きく貢献している。</p>			



## 福岡市民文化活動功労賞功績調書

*部門 地域に根差した文化活動	
氏名	生年(歳)
おおば ひろこ 大庭 尋子	昭和29年(69年)
職業	音楽家(指揮者・声楽家)
<p>国立大学法人東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。</p> <p>大学卒業後、クラシックからシャンソン、カンツォーネ、ミュージカルなど、幅広い演奏活動を行う。</p> <p>平成5年以降、福岡において、高等学校の音楽非常勤講師や、創立(平成17年)から携わっている「NHK福岡児童合唱団MIRAI」の代表及び音楽監督のほか、数々の合唱団や文化サークルなどの専任指揮者を務め、幅広い年齢層を指導している。</p> <p>正統的な声楽技術の研鑽を基に、長きにわたる着実に地道な積み重ねにより、福岡市とその周辺における合唱文化の指導と普及に尽力し、全国レベルで多大な成果を収めるなど、地域の文化振興に寄与している。</p> <p><b>【主な役職】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・NHK福岡児童合唱団MIRAI 代表及び音楽監督</li><li>・福岡県合唱連盟福岡支部理事(平成19年～平成27年)</li></ul>	

## 福岡市民文化活動功労賞功績調書

*部 門		地域に根差した文化活動	
氏名		生年（歳）	
たけだ よしあき 武田 義明		昭和24年（74歳）	
職 業	ギャラリー風 代表		
<p>九州芸術工科大学 画像設計学科 卒。京都工芸繊維大学大学院工芸研究科 修士課程修了。</p> <p>平成9年、ギャラリー風を開設。ギャラリー経営者としてさまざまな展覧会を企画。若い芸術家たちを育成する展覧会や、障がいを持つ方々のアート展に尽力する。</p> <p>また、ギャラリー経営の傍ら、CG作品の制作や、地域に根ざした美術・デザインの雑誌「ARTing」を創刊する。特に、あまり顧みられていない福岡のデザイン史の研究や、地元の美術家たちの活動に光をあてる美術評論の執筆を続け、福岡の芸術文化の創造的発展に寄与している。</p> <p>【主な役職】 福岡文化連盟理事、アジア美術家連盟日本委員会委員</p> <p>【主な受賞】 2023年 福岡文化連盟 青木秀大賞受賞、</p> <p>【主な著書】 「風の街・福岡デザイン史点描」（花乱社） 「福岡現在芸術ノート」（花書院）</p> <p>【主な講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「九州芸術工科大学初代学長・小池新二/渾沌からのデザイン」 （九州大学公開講座）</li><li>・「九州デザイン・コミッティ/福岡デザインの曙」 西日本文化協会主催、アジ美ホール</li><li>・「西島伊三雄～図案屋からグラフィックデザイナーへ」 福岡市史編纂室主催、福岡市博物館講堂</li></ul>			

令和5年度 第48回福岡市文化賞・第30回福岡市民文化活動功労賞  
贈呈式 次第

日時：  
令和6年3月23日（土）11時00分～12時00分

会場：  
天神スカイホール（西日本新聞会館16階）

- 1 開式
- 2 主催者挨拶
- 3 来賓紹介
- 4 贈呈
  - (1) 福岡市文化賞
  - (2) 福岡市民文化活動功労賞
- 5 お祝いのことば
- 6 受賞者記念挨拶
- 7 閉式